

19(23関連制度含む)

司法・犯罪に関する心理学
(一部公認心理師に関する制度含む)

公認心理師受験対策セミナー 株式会社チーム医療
合格点を取りに行く！最重要知識と問題の解き方

**司法・犯罪・公認心理師制度に関する
問題解説と重要知識**

2020年2月16日



不二法律事務所

弁護士 市丸 健太郎

試験対策のポイント

事例対策が大切！

	問題数: 154問	配点: 230点
一般問題(1点)	116問	116点
事例問題(3点)	38問	114点

→ 制度についても事例で問われやすいところから押さえていく。

試験勉強のコツ

試験範囲の広範さ。問題の難易度もバラバラ。

一方で、合格基準は6割。

全ての問題を解けるようになることを目指して細部を追い過ぎるよりも、

i) 大事な知識を

ii) 正確に

iii) 記憶する

ことで、正当しやすい問題で点を積み重ねる！

i) 大事な知識を

- ・過去問を解く。 どんな知識がどのように問われている？
- ・ブループリントを意識する。 「キーワードの例」の活用。 出題割合の意識。

ii) 正確に

問題を解いて、間違い易いポイントや混同し易いところを掴み、正確に押さえていく。

ex) 虐待の種類は？ 「児童」・「少年」の年齢は？ 義務違反は罰則・行政処分？

iii) 記憶する。

反復！

反復は、黙読・音読、書くなど、自分にあった形ならどの形でも。

ただ、とにかく繰り返し反復したいので、あまり時間がかからない方法がオススメ。

虐待防止法(児童・高齢者・障害者虐待防止法)のポイント

●最も大事

通報(通告)義務が発生する場面を押さえる。

●次に大事

何が虐待にあたるのか、通報義務の内容を押さえる。
(三法を比較しながら正確に。)

●ここも大事

通報を受けた機関の対応を押さえる。



①追加 問65(通告義務)

中学2年の担任教師A。Aは、中学校でスクールカウンセリングを担当している公認心理師に次のように相談した。クラスの女子生徒Bが「誰にも言わないでください」と前置きし、「小学校6年生になったころから、母親が夜仕事に出ていくと継父が夜中に布団に入ってくる。夜になるとまた来るのではないかと恐ろしくて眠れない」と話した。Aは性的虐待の可能性が高いと思うが、Bに詳しく聞いていないため確証が得られていない。今後、担任教師としてどのように対応すべきか助言してほしいという。

Aに対する公認心理師の助言として、最も適切なものを1つ選べ。

- ①母親に電話して事実を確認する。
- ②Aが中心となって、この問題に取り組む。
- ③虐待の可能性のあることを、児童相談所に通告する。
- ④安心して話していいとBに伝えて、話してくるまで待つ。
- ⑤秘密は必ず守るとBに伝え、これまでの経緯と現状を詳しく尋ねる。

①追加問65（解説）

「児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者」には通報義務。

→ 虐待の疑いがあれば通報。

本問では虐待の確証は？疑いは？

- ・母親がいなくなると布団に入ってくる。
- ・本人が小学6年生になって始まり、中学2年生になっても。
- ・本人は恐ろしくて眠れない。

→ 疑いありと認定して、③（児童相談所へ通告する）が正解。

⑤（秘密は守ると伝え、経緯と現状を詳しく尋ねる）などは？

本問は「最も適切なもの」を選ぶ問題。

「通報義務が発生している場面 → まず通報」が最も適切。

②問147(通告義務)

75歳の女性A。Aは相談したいことがあると精神保健福祉センターに来所し、公認心理師が対応した。Aは、45歳の長男Bと二人暮らしで、Bは覚醒剤の自己使用により保護観察付執行猶予中だという。「最近、Bが私の年金を勝手に持ち出して使ってしまうようになった。そのため生活費にも事欠いている。財布からお金が何度もなくなっているし、Bの帰りが遅くなった。Bは覚醒剤を使用しているのではないか。Bに恨まれるのが怖くて保護司に言えないでいる。Bを何とかしてくれないか」との相談であった。

公認心理師の対応として、最も適切なものを1つ選べ。

- ①高齢者虐待のおそれがあるとして、市町村に通報する。
- ②Aの話が本当かどうかを確認するため、しばらく継続して来所するよう提案する。
- ③Bの行為について高齢者虐待防止法違反として、警察に通報し立件してもらう。
- ④Bが覚醒剤を使用している可能性が高いので、対応してもらうよう保護観察所に情報を提供する。
- ⑤Bの行為は高齢者虐待に該当しないため、覚醒剤乱用の疑いがあるとして、Aから担当保護司に相談するよう助言する。

②問147(解説)

②Aの話が本当かどうかを確認するため、しばらく継続して来所するよう提案する。

→ 本人の主訴しかないことは少し気になる。

でも、

①高齢者虐待のおそれがあるとして、市町村に通報する。

→ これが正解。

試験委員は、基本(原則)となる動きが分かっているかを問いたい。

①問12（「児童虐待」の定義等）

児童虐待について、正しいものを1つ選べ。

- ①主な虐待者は実父が多く、次に実父以外の父親が多い。
- ②身体的虐待、心理的虐待及び性的虐待の3種類に大別される。
- ③児童虐待防止法における児童とは、0歳から12歳までの者である。
- ④児童の目の前で父親が母親に暴力をふるうことは、児童虐待にあたる。
- ⑤児童虐待防止法が制定されて以降、児童虐待の相談対応件数は減少傾向にある。

①問12 (解説)

②身体的虐待、心理的虐待及び性的虐待の3種類に大別される。

→ × (ネグレクト(育児放棄)も加えた4種類) 高齢者・障害者は? 経済的虐待を加えた5種類。

③児童虐待防止法における児童とは、0歳から12歳までの者である。

→ × (18歳未満) 少年法にいう「少年」は? 20歳。

④児童の目の前で父親が母親に暴力をふるうことは、児童虐待にあたる。

→ ○ (心理的虐待)

①主な虐待者は実父が多く、次に実父以外の父親が多い。

→ × (一番多いのは実母、次に実父)

⑤児童虐待防止法が制定されて以降、児童虐待の相談対応件数は減少傾向にある。

→ × (増加傾向) 統計知識もあるとよりいいものの、どこまで押さえる?

①追加問58（「高齢者虐待」の定義等）

高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律
〈高齢者虐待防止法〉について、正しいものを2つ選べ。

- ①高齢者虐待を発見した場合の通報先は、都道府県である。
- ②この法律の「養護者」とは、介護家族と養介護施設従事者のことをいう。
- ③高齢者の保護だけではなく、家族等の養護者に対する支援も大きな目的の1つとしている。
- ④生命又は身体に重大な危険が生じている高齢者虐待を発見した場合は、速やかに通報しなければならない。
- ⑤高齢者虐待の種別は、身体的虐待、心理的虐待、介護・世話の放棄・放任（ネグレクト）及び性的虐待の4つである。

①追加問58（解説）

①高齢者虐待を発見した場合の通報先は、都道府県である。

→ ×（都道府県ではなく、市町村）

②この法律の「養護者」とは、介護家族と養介護施設従事者のことをいう。

→ ×（養介護施設従事者等は「養護者」に含まれない）

③高齢者の保護だけではなく、家族等の養護者に対する支援も大きな目的の1つとしている。

→ ○

④生命又は身体に重大な危険が生じている高齢者虐待を発見した場合は、速やかに通報しなければならない。

→ ○

⑤高齢者虐待の種別は、身体的虐待、心理的虐待、介護・世話の放棄・放任（ネグレクト）及び性的虐待の4つである。

→ ×（経済的虐待も加えた5つ）

①追加問132（通告先の対応等）

児童虐待への対応で法律に定められているものとして、正しいものを2つ選べ。

- ①児童虐待を受けていると思われる児童を発見した者は通告する義務がある。
- ②通告を受けた児童相談所はすべての事例について家庭内に立入調査を行う。
- ③虐待を受けている児童を児童相談所が一時保護する場合、保護者の同意を得なければ保護してはならない。
- ④児童養護施設に入所したケースについて、児童と保護者が家庭復帰を希望すれば家庭に戻さなければならない。
- ⑤要保護児童の在宅支援においては、要保護児童対策地域協議会で関係機関が情報を共有し、協働して支援を行うことができる。

①追加問132（解説）

①児童虐待を受けていると思われる児童を発見した者は通告する義務がある。

→ ○

②通告を受けた児童相談所はすべての事例について家庭内に立入調査を行う。

→ ×（必要があるとき） 都道府県知事が主体となる手続として、他に、出頭要求、再出頭要求、臨検・搜索。

③虐待を受けている児童を児童相談所が一時保護する場合、保護者の同意を得なければ保護してはならない。

→ × なお、一時保護は児童相談所長が行うことができ、期間は原則として2カ月。

④児童養護施設に入所したケースについて、児童と保護者が家庭復帰を希望すれば家庭に戻さなければならない。

→ × 児童養護施設・・・保護者のない児童、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童の入所施設。

⑤要保護児童の在宅支援においては、要保護児童対策地域協議会で関係機関が情報を共有し、協働して支援を行うことができる。

→ ○

公認心理師法のポイント

●一般問題対策として

- ・公認心理師の義務
- ・義務に違反した場合にどうなるのか(罰則? 行政処分?)

●事例対策として

公認心理師法は事例を解くためのヒントがたくさん!

事例問題を解くときに意識して、その理解を深めていく。

ex) 目的: 国民の心の健康の保持増進に寄与する。

業務: 要心理支援者の心理状態の観察、その結果の分析。

要心理支援者に対する、その心理に関する相談及び助言、指導その他の援助 等。

連携: 医師、教員その他の関係者との連携を保つ。

要心理支援者に当該支援に係る主治医があるときは、その指示を受けなければならない。

①問30（公認心理師の義務）

公認心理師法に定める内容について、誤っているものを1つ選べ。

- ①公認心理師は名称独占の資格である。
- ②秘密保持義務に違反した者は禁錮刑の対象となる。
- ③公認心理師は、公認心理師の信用を傷つけるような行為をしてはならない。
- ④クライアントについての秘密を他者に伝えるには、正当な理由が必要である。
- ⑤秘密保持義務に違反した者は、公認心理師の登録を取り消されることがある。

①問30（解説）

①公認心理師は名称独占の資格である。

→ ○ 業務独占（医師の医業など）と対比して覚える。

②秘密保持義務に違反した者は禁錮刑の対象となる。

→ ×（禁錮刑ではなく、懲役刑。） 問題を解くことで正確な知識に。

③公認心理師は、公認心理師の信用を傷つけるような行為をしてはならない。

→ ○

④クライアントについての秘密を他者に伝えるには、正当な理由が必要である。

→ ○

⑤秘密保持義務に違反した者は、公認心理師の登録を取り消されることがある。

→ ○ 罰則？行政処分？その両方？を意識する。

①追加問47（公認心理師の義務等）

公認心理師法に規定されている内容として、正しいものを2つ選べ。

- ①公認心理師は業務独占が認められている。
- ②名称使用制限の違反に対しては罰則規定がある。
- ③信用失墜行為には法律に違反する行為以外の行為も含まれる。
- ④守秘義務はその資格の登録を受けている期間においてのみ発生する。
- ⑤心理に関する支援を要する者の診断は公認心理師の業務に含まれる。

①追加問47（解説）

①公認心理師は業務独占が認められている。

→ ×（業務独占ではなく、名称独占）

②名称使用制限の違反に対しては罰則規定がある。

→ ○ 罰則？行政処分？その両方？を意識する。

③信用失墜行為には法律に違反する行為以外の行為も含まれる。

→ ○（法律上、限定されていない。）

④守秘義務はその資格の登録を受けている期間においてのみ発生する。

→ ×（法律にも明記されている。）

⑤心理に関する支援を要する者の診断は公認心理師の業務に含まれる。

→ ×（「診断」は公認心理師の業務ではない。）

②問35（公認心理師の義務等）

公認心理師法について、誤っているものを1つ選べ。

- ①秘密保持義務についての規定がある。
- ②信用失墜行為に対しては罰則が規定されている。
- ③主務大臣は文部科学大臣及び厚生労働大臣である。
- ④国民の心の健康の保持増進に寄与することが目的である。
- ⑤公認心理師は、心理に関する支援を要する者の心理状態を観察し、その結果の分析を行う。

②問35（解説）

①秘密保持義務についての規定がある。

→ ○

②信用失墜行為に対しては罰則が規定されている。

→ ×（行政罰のみ）

③主務大臣は文部科学大臣及び厚生労働大臣である。

→ ○

④国民の心の健康の保持増進に寄与することが目的である。

→ ○

⑤公認心理師は、心理に関する支援を要する者の心理状態を観察し、
その結果の分析を行う。

→ ○

②問126（秘密保持義務）

クライアントに関する情報提供が秘密保持義務よりも優先される状況について、適切なものを2つ選べ。

- ①クライアントが虐待されていることが疑われる場合
- ②クライアントに直接関係ない専門家の研修会で事例として取り上げる場合
- ③成人のクライアントについて、一親等の家族から情報開示の請求がある場合
- ④クライアントとの面接で、誹謗中傷される相手が特定できる可能性がある場合
- ⑤クライアントが自分自身の精神状態や心理的な問題に関連して訴訟を起こし、その裁判所から要請がある場合

②問126（解説）

①クライアントが虐待されていることが疑われる場合

→ ○（通報義務あり。）

②クライアントに直接関係ない専門家の研修会で事例として取り上げる場合

→ ×

③成人のクライアントについて、一親等の家族から情報開示の請求がある場合

→ ×

④クライアントとの面接で、誹謗中傷される相手が特定できる可能性がある場合

→ ×（明確で差し迫った生命の危険があり、攻撃される相手が特定されていれば？）

⑤クライアントが自分自身の精神状態や心理的な問題に関連して訴訟を起こし、

その裁判所から要請がある場合

→ ○（法令上の根拠。） i)法令上に根拠がある、ii)生命・身体・財産の保護のために必要で、本人の同意を得ることが困難なとき この二つの例外は押さえておく。

少年法のポイント

- ・「非行少年」の種類、定義
- ・刑事責任能力
- ・刑罰と刑罰でないものの区別
- ・手続の流れ



①問99（手続の流れ等）

少年事件の処理手続として、正しいものを1つ選べ。

- ①14歳未満の触法少年であっても重大事件である場合は検察官送致となることがある。
- ②14歳以上で16歳未満の犯罪少年は検察官送致とならない。
- ③16歳以上で故意に人を死亡させた事件の場合は、原則的に検察官送致となる。
- ④18歳未満の犯罪少年であっても重大事件を犯せば死刑になることがある。
- ⑤事案が軽微で少年法の適用が望ましい事件の場合は、20歳を超えても家庭裁判所で不処分を決定することができる。

①問99 (解説)

①14歳未満の触法少年であっても重大事件である場合は検察官送致となることがある。

→ × (検察官送致は刑罰を科すルート。刑事責任能力がないので送致されない。)

②14歳以上で16歳未満の犯罪少年は検察官送致とならない。

→ × (刑事責任能力があり、事案によっては刑罰を科すために検察官送致となる。)

③16歳以上で故意に人を死亡させた事件の場合は、原則的に検察官送致となる。

→ ○

④18歳未満の犯罪少年であっても重大事件を犯せば死刑になることがある。

→ × (18歳未満の場合、死刑を科すべきときは無期懲役に減刑される。)

⑤事案が軽微で少年法の適用が望ましい事件の場合は、20歳を超えても家庭裁判所で不処分を決定することができる。

→ × (20歳になったら少年審判は開けない。)

②問55（虞犯）

虞犯について、正しいものを2つ選べ。

- ①虞犯少年とは14歳以上の者をいう。
- ②虞犯少年は少年院送致の処分を受けることがある。
- ③虞犯という概念は少年に限らず、成人にも適用される。
- ④虞犯少年とは、将来罪を犯すおそれのある少年のことをいう。
- ⑤虞犯少年は児童相談所における措置は受けるが、家庭裁判所には送致されない。

②問55 (解説)

①虞犯少年とは14歳以上の者をいう。

→ × (20歳未満の少年。)

②虞犯少年は少年院送致の処分を受けることがある。

→ ○ (少年院送致は刑罰ではない。)

③虞犯という概念は少年に限らず、成人にも適用される。

→ × (成人には適用されない。)

④虞犯少年とは、将来罪を犯すおそれのある少年のことをいう。

→ ○

⑤虞犯少年は児童相談所における措置は受けるが、家庭裁判所には送致されない。

→ × (全件送致主義。)

DV防止法のポイント

- ・「配偶者からの暴力」、通報義務の対象行為、保護命令の対象行為の違いを押さえる
- ・通報義務について、虐待防止法と対比しながら押さえる。
- ・保護命令の種類や期間を押さえる。



①追加問96(DV防止法)

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律＜DV防止法＞について、正しいものを1つ選べ。

- ①女性から男性への暴力は対象外である。
- ②被害者の保護命令申立ては警察に対して行う。
- ③保護命令のうち被害者への接近禁止命令の期間は1年間である。
- ④婚姻関係以外の単なる同居中の交際相手からの暴力は対象外である。
- ⑤緊急時の安全確保のための施設には、厚生労働大臣が定めた基準を満たした母子生活支援施設が含まれる。

①追加問96（解説）

①女性から男性への暴力は対象外である。

→ ×（「配偶者からの暴力」）

②被害者の保護命令申立ては警察に対して行う。

→ ×（地方裁判所）

③保護命令のうち被害者への接近禁止命令の期間は1年間である。

→ ×（6カ月）

④婚姻関係以外の単なる同居中の交際相手からの暴力は対象外である。

→ ×（事実婚の場合を含む）

⑤緊急時の安全確保のための施設には、厚生労働大臣が定めた基準を満たした母子生活支援施設が含まれる。

→ ○

精神保健福祉法のポイント

- ・精神障害者の入院形態とその要件。
- ・入院時の処遇。
- ・退院に関する諸規定。



まとめ

- 言葉の定義や意味を押さえる。

ex) DV防止法なら「DV」とは？ 女性→男性も？ 戸籍上の夫婦だけ？

- 「DV」等があったときに、どうなるのかを押さえる。

ex) 保護命令とは？ どの機関が発令？ 効力の期間は？

- 事例で問いやすいものを中心にメリハリをつけて勉強する。

- 細部を追い過ぎずに、

i) 大事な知識を ii) 正確に iii) 記憶することを意識する。

ex) 市町村(長) or 都道府県(知事)？ 何歳から何歳まで？ 何時間？

